

## 自主と主権、社会発展

ポーランド、ワルシャワ・チュチェ思想研究会会員  
マルタ・グレラク

朝鮮民主主義人民共和国創建 75 周年を迎える 9 月 9 日が近づいています。朝鮮人民の外国の友人であるわれわれはこの日の慶祝を切に願っています。それには理由があります。

第一に、この日はわれわれにこの上なく大事な朝鮮人民にとって非常に重要な日だからです。75 年前、金日成主席は植民地支配から国を解放した時から 3 年後、朝鮮民主主義人民共和国を創建して朝鮮人民の運命開拓で根本的な転換をもたらしました。共和国が創建される 3 年前まで朝鮮人民は敵の占領下で奴隷のような生活を強いられました。朝鮮における自主的で民主主義的な社会主義国家の誕生によって自国の誇り高い主人となりました。

第二に、朝鮮民主主義人民共和国の創建はわが外国人にも直接的に大きな意義をもちます。それはこの国が自主性と正義、人民の利益のための不屈の闘争の象徴であり、希望の灯台、全世界の進歩的人民に大きな鼓舞の源泉となったからです。

朝鮮民主主義人民共和国の敵は朝鮮民主主義人民共和国に反対する恒常的な宣伝攻勢を決して止めず、このような誹謗宣伝に数百万ドルを割り当てています。残念ながらこの国を傷つけようとするこうした恥ずべき努力は何の効き目も無く、多くの人々、特に西側諸国の多くの人々は宣伝者の数多くのデマを通じて朝鮮民主主義人民共和国にたいする自らの見解を立てました。彼らは騙されました。しかし、他方では朝鮮人民にたいする敵対的な宣伝にも関わらず、より頼もしい見聞をもった人々もいます。多くの客観的な研究を行った人々と社会主義朝鮮を直接訪問した人々の見解は事実に基づいたことです。したがって、朝鮮民主主義人民共和国を憧憬する人々が世界には多いのです。そしてそれは実に当然な憧憬なのです。

今日、この国の陣頭には朝鮮人民と朝鮮の友人たちが心から仰ぐ国務委員長金正恩総書記が立っています。総書記の卓越かつ精力的な指導、不眠不休の労苦と総書記が実施する政治は何にもたとえようがありません。金正恩総書記の政治のテーマは何でしょうか。

明白に私の短い言葉で表現できませんが、今はこれと関連した重要な問題点について簡単に述べようと思います。

何よりもまず、国家指導者としての金正恩総書記のすべての行動と活動は明らかに、そして真に人民のためであることから始めるべきです。

総書記は人民の要求と利益はすべての活動の基準にならなければならないと数回に

わたって強調しました。正直なすべての観測者は総書記がこの原則を実践に徹底的に具現していることをはっきり見ており、決して空言ではないということを承知しています。

結局、朝鮮人民は総書記の政治を人民愛の政治と呼んでいるのです。

周知の通り、朝鮮民主主義人民共和国の指導思想はチュチェ思想を真髄とする金日成・金正日主義です。金正恩総書記の人民愛の政治について語る時、その中核は人間を自己の運命を切り開ける力をもった自己の運命の主人と見なす自主の思想であるチュチェ思想です。朝鮮民主主義人民共和国の実践に変わりなく、そして実際に具現されている創造的立場を具現すべきであるという原則と自主的立場を堅持すべきであるという原則は、この国をして奇跡を創造できるようにしています。

朝鮮民主主義人民共和国は長い期間この地球上でもっとも多くの制裁を受けてきた国となりました。前例にない過酷な経済制裁によって国の対外貿易と協力が完全に遮断され、西方の多くの専門家は朝鮮民主主義人民共和国の「差し迫った崩壊」の時間を予言していました。もちろん、そうした予言は決して現実とならなかったし、その反面、社会主義の朝鮮は政治における自主、経済における自立、国防における自衛の原則がどんなに威力であるかを世界の前に示しました。

さる 10 年間を見ると、われわれはこの期間に朝鮮民主主義人民共和国が多くの印象的で驚くべき成果を収めたことを知ることができます。

経済の持続的発展と人民生活の向上で大きな前進が遂げられました。経済、科学、文化など、各分野で素晴らしくて雄大な計画が実現されました。通りと村、そして三池淵の恍惚な都市のような多くの近代的で美しい建造物が建設されました。工場と企業所が最先端装備で整えられ、革新的な大規模の農場と、保健医療と教育から休息に至るまでさまざまな目的の各種の立派な公共施設、朝鮮民主主義人民共和国にたいする敵対勢力の恒常的な核脅威を終わらせるための社会主義朝鮮の自衛的国防力は高度に先進的な水準に達しました。ここで決定的なのは国家核武力が完成されることにより、外国の侵略から国を守ることができる国家の効果的な抑止力がもたらされたということです。このような偉業は朝鮮人民をして決して再び戦争の災難を体験しないように保証してくれます。

さる 10 年間は朝鮮民主主義人民共和国の敵らが共和国を窒息させようと共和国にかつて無かった新しい野蛮じみた経済制裁を多く加えるための自分らの努力を強化した時期でもありました。しかし、金正恩総書記が実施した真の自主政治と人民愛の政治が帝国主義者の傲慢と支配の政治よりはるかに強いと思います。

それでは朝鮮民主主義人民共和国が建設で収めた発展について見ることにしましょう。一つ実例を挙げるすることができます。

2015 年 10 月、私は朝鮮民主主義人民共和国を初めて訪問しました。私はこの国の現

実を直接目撃しながら強い肯定的感動とともに極度の興奮を抱くようになり、より良く知りたい衝動にかられました。私は平壤で夜の散歩をしながら倉田通りの多彩にネオンの飾りをしたアパートを目にし、同僚にも倉田通りの姿が実に素晴らしいといいました。われわれは市内の美しい建築様式について話し始めたし、それ以来、8年足らずの間に平壤と国の各地に建設された新しい住宅通りと他の建造物を憧れの目で見ながらその時を振り返っています。

金正恩総書記は次のように述べています。

「チュチェの社会主義建築は本質において人民大衆第一主義の建築です」

朝鮮民主主義人民共和国で建築が人民大衆に奉仕することは明白です。

実例に今日、平壤では5万世帯分の住宅建設が行われています。

その中で2万余世帯が巨大で近代的かつ調和をなして構成された高層および超高層住宅区画を備えた通りの形式、必要なすべての公共施設とサービス施設、立派に緑地化された通りの形式にすでに完工されました。

このような形式の住宅を国家が人民に無料で与えていることについて外国の観測者たちは非常に驚くでしょう。それは他国ではそのような立派な生活空間をつくることに莫大な金を支払わなければならないからです。しかし、朝鮮民主主義人民共和国は自国人民に無料で住宅を建設して提供する唯一の国です。世界の資本主義諸国で暮らしながら一軒の住宅で暮らすために金をあくせく稼いでいる家庭にとってこれは一つの夢のような話ではありませんか？

建設の大繁栄は朝鮮民主主義人民共和国の首都圏外でも目撃することができます。新しく美しい農村住宅が国のすべての地域で建設されており、国家からその住宅を割り当てられた人々は喜びに満ちています。朝鮮民主主義人民共和国の山間地帯と丘陵地帯に位置している近代的で多彩な村は魅力的でそこで暮らしている住民の喜びはこの上なく大きいのです。これらはすべて前進途上に強敵が多大な障害を作り出している状況下でも国が力強く前進できるようにする朝鮮民主主義人民共和国の自力更生が人民に与えたものです。

社会主義朝鮮は自らの資源と技術で人工衛星を製作して打ち上げ、国産製の飛行機と地下鉄、おしゃれなスマートホンも生産しています。これは朝鮮人民が外部勢力の援助がなくても、そして敵対勢力によってかもし出されたもっとも過酷な環境の中でも自分が望む何でもつくることができるということを示しています。

ただ、朝鮮人民が自分の選択した道を歩むからといって、朝鮮人民が自分たちに帝国主義者が提供することよりもっとよいことを望むからといって、そしてそれを守ろうとするからといって、そして自国を守ろうとするからといって朝鮮人民に加える恐ろしく不公平な封鎖と制裁について考えるとき、涙がするほど胸が痛いのです。

明白に私は朝鮮人民にたいするこうした強盗さながらの経済的侵略に憤激します。朝鮮人民の合法的な対外貿易と協力は朝鮮人民に苦痛を与えようとするこのような悪辣な措置によって妨害されています。また、疑う余地もなく、世界は立派な教育を受け、また創造的才能をもった朝鮮民主主義人民共和国の人民との幅広くて経済的協力のチャンスを失っています。しかし、私は敵らがいくら朝鮮民主主義人民共和国の発展を阻もうと必死になってあがいても共和国が常に百戦百勝するだろうと確言します。金正恩総書記の卓越した指導のもとにこの国は敵らの制裁を自強力と主体的力量を強化するよいチャンスに変えました。

今日の現実を目の当たりにしながら金正恩総書記を指導者として戴いており、総書記がチュチェの社会主義国をもっとも明るい未来へと指導しているがゆえに、朝鮮人民の前途には幸福と成果のみがあることを確言することができます。